

## 研究課題名「肝門部胆管癌肝転移症例の検討」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2001年1月1日から2016年12月31日までに当院消化器外科1にて胆管切除を伴う肝切除をうけられた方。または肝転移を有するため非切除と診断された方。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

一般に肝転移を有する悪性腫瘍の予後は、有さないものと比べ悪いとされる。2001年1月1日から2016年12月31日までに当院消化器外科1にて、肝門部胆管癌につき手術施行した665例を検討する。診療録から患者データを参照し、術後病理診断により肝転移を有するものと有さないものとを比較し、統計学的解析を行い、検討する。また同期間消化器外科1で、肝切除を有するため非切除と判断されて症例とも比較し、統計学的解析を行い、検討する。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、手術内容、病理結果、術後経過、検体結果(採血、画像検査)等。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院 腫瘍外科学 〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

研究担当者氏名：名古屋大学大学院 腫瘍外科学 大岩 孝  
(電話 052-744-2222、ファックス 052-744-2230)

研究責任者：名古屋大学大学院 腫瘍外科学消化器外科1 柳野 正人  
(電話 052-744-2222、ファックス 052-744-2230)